



# 2024年度 いわき市立小川中学校 学校運営ビジョン

## <国・県・市の方針>

- 憲法・教育関係法令に示された教育の目的・目標
- 第7次福島県総合教育計画「学びの変革」の推進に向けて
- 未来をつくるいわきの学校教育ABCプラン

## <地域の実態>

- 市の郊外に位置する農山村地帯で、地域を大切にしている意識が高い。
- 地域と学校のつながりが強く、学校の教育活動を積極的に援助しようとする雰囲気がある。
- 中学生が地域活動の担い手として期待され、年間を通して活動の場が与えられている。

## <学校教育目標>

燦たる未来 自主・感性・敬愛

## <目指す生徒像>

- 自主**
  - ・自ら判断し行動できる生徒
  - ・意欲的に学ぶ生徒
  - ・心身の健康、体力向上に努力する生徒
- 感性**
  - ・豊かな感受性を身に付けた生徒
  - ・望ましい品性をもつ生徒
- 敬愛**
  - ・他人を敬い、礼儀正しく接する生徒
  - ・母校や郷土を大切にしている生徒
  - ・思いやりをもち、共に学び、活動できる

## <生徒の実態>

- 素直な生徒が多く規範意識が高い。
- 自己有用感が高い生徒が多い。
- 落ち着いた態度で授業に臨む生徒が多い。
- 自主的に学習に取り組む習慣を身につけさせる必要がある。
- 部活動に熱心に取り組んでいる。
- 肥満や歯治療に課題がある。

## <保護者の願い>

- 学力向上への期待が高く、分かりやすい授業や、学習習慣確立の援助などが求められている。
- いじめのない学校運営と、きめ細かな支援を望んでいる。
- 子どもの個性が尊重され、それぞれの長所を伸ばす教育がなされることを期待している。

## <重点的に取り組む事項>

### 視点A(アクティビティ)

- 総合的な学習の時間の充実による思考力・想像力・表現力等の育成
- 職業講話等のキャリア教育の充実による基礎的・汎用的能力の育成
- 生徒会活動、委員会活動を通じた自主性や創造性、企画力、実践力等の育成
- 外部講師を招いた性教育や情報モラル教育、薬物乱用防止教室等の実施による心身の健康への意識高揚
- 外部講師を招いた交通教室、避難訓練、防犯教室等の実施による安全・防災への意識高揚
- 文化・芸術教室等の実施による豊かな心の醸成
- SDGsの視点を踏まえた探究的な学びの推進
- 地域の行事やボランティア活動への積極的な参加を通じた他者への関心や奉仕的精神の醸成

### 視点B(ベース)

- 「授業スタンダード」をもとにした授業改善による分かる授業の実践
  - ア 単元構成の工夫（習得と活用面の設定）
  - イ 学習課題の明示と動機付けの工夫
  - ウ 発問とコーディネート工夫
  - エ 授業・単元のまとめの活動の充実
  - オ 言語活動の意図的な設定
  - カ 活用シート等の活用
- 「家庭学習スタンダード」をもとにした家庭学習の充実と習慣化
  - ア 「家庭学習の手引き」による自主的・主体的な取組への支援
  - イ 個に応じた学習方法への支援
  - ウ 授業と関連した課題提示の工夫
  - エ 家庭との連携による習慣化
- 授業研究会・互見授業等の校内研修充実による教員の授業力向上
- 学校カルテによる分析結果を生かした学習指導の改善

### 視点C(ケア)

- 生徒の「よさ」を認め、励ますことを基本とした生活指導の推進
- 生徒が自己有用感や自己肯定感をもつことができる学級・学年経営及び学校行事の推進
- 「考える道徳」の実践に向けた道徳科の授業の工夫
- 自己の生き方について考えを深められる学級活動での授業の工夫
- 短学活を有効に活用した工夫による生徒の自己肯定感や所属感の高揚
- いじめや不登校及び問題行動等の未然防止、早期発見、組織的な対応
- 部活動を通じた健康・体力づくり及び生涯スポーツへの意識の高揚
- 部活動を通じた自主性・主体性・計画性等の伸長
- 家庭や関係機関と連携した食育の推進

## <学校課題への対応方針>

### 小中連携

- ・GTECIによる学習状況の分析と共有
- ・3校の教員による学習内容及び学習範囲についての情報共有研修会の開催
- ・3校合同研修主任会の開催
- ・小中学生指導協議会の開催
- ・地域学校保健会の開催
- ・新入生説明会の実施

### 学校事故防止

- ・日常の安全点検の充実
- ・日常の登下校の安全指導
- ・学校災害対応マニュアルに基づいた対応
- ・感染症予防対策の徹底
- ・消防設備の定期点検
- ・学校アレルギー対応、熱中症予防対策に基づいた対応
- ・感染症予防対策の徹底

### 予防的な生徒指導

- ・生徒指導委員会を中心とした情報交換と共通実践
- ・定期的な困りごと調査の実施と積極的ないじめの認知
- ・学校いじめ防止基本方針による取組の充実
- ・専門機関との連携、ケース会議による組織的対応
- ・SCによる定期的なカウンセリング

### 家庭・地域との連携

- ・随時連絡、家庭訪問、教育相談学級懇談等による緊密な連携
- ・いかだ作り体験、小川秋祭り、門松作り等への積極的な参加
- ・「見守り隊」「子ども避難の家」等による登下校の見守り

### 部活動指導

- ・小川中学校部活動運営方針および教職員働き方改革アクションプランに基づいた活動
- ・保護者や地域指導者との連携
- ・部活動指導員の活用
- ・設置部活動等についての見直し

### 学校評価

- ・自己評価、保護者及び生徒アンケート、学校関係者評価等の効果的な実施
- ・評価結果の集約と公表、次年度の教育課程編成への反映（PDCAサイクル）
- ・評価項目の定期的な見直し

### 教職員の指導力向上

- ・1人1回以上の研究授業の実施
- ・日常的な互見授業の推進
- ・定期的な教科部会の開催
- ・研修等への積極的な参加啓発

### 教職員の不祥事防止

- ・服務倫理委員会の定期開催による課題の共有
- ・通知や新聞記事等を活用した意識啓発
- ・チェックシートの活用
- ・事例研修による当事者意識の高揚
- ・風通しのよい職場環境づくり